

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2022年 4月 1日

事業所名 ぴかり

保護者等数(児童数) 10 回収数 8 割合 80 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	8				「アガハム」が確保されている。イベント等の際には、少し狭いように感じるが子ども達は楽しんでいる	室内の広さには限りがあるため、イベント等は時間帯で区切る等出来る範囲で考慮していきたいです。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	8					今後も、個別トレーニングや戸外での活動は一對一でサポートし十分な支援体制を整えていきます
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5			3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8					今後も、遊ぶ時間・トイレ・ロッカールーム等を行う時間等の工夫や戸外等も利用しながら出来る限り個々へのびのびと活動できる様に配慮していきます
	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	8					今後も、必要な見直しを適宜行いながら、子どもの育ちと一緒に考えていきたいです。
適切な支援の提供	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8					自宅への送迎等の際にはその日の様子を伝えるとともに、困ったとき・不安に感じたときには、可能な限り対応できるようにしていきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8					
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	8					
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	4			4		毎月の子どもの活動は引き続き取り組みながら、近隣地域の小学校・児童館で行われるポッチャにも参加する
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	8					
適切な支援の標準	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	8					
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われている	1				7 ペアトシを受けたことがない	困った場面でも相談を頂き、その都度実施は行っています。わかりやすく周知を行っています
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	8					今後も、日々の連絡ノートや写真・動画等で知らせていきます
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	8					個別支援計画の見直し以外にも、必要な相談には今後も対応していきます
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	8					年に3回イベント等に保護者を招いて交流の場をもうけていますが、父母会等の開催は出来ていません。

16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されるところと、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	8					LINEツールを活用し時間等に関係なく相談しやすい体制を整えています。
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	8					LINEツールを活用
18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	8					毎月発行しています
19	個人情報の取扱いに十分注意されている	8					今後も、外部の情報が漏れないよう、個人情報（ギャビネット）に保管。写真や動画の流出にも十分に配慮を行っています
20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	8					契約時にお伝えしていますが、災害が予想される際には、防災マニュアルや取り組み等を改めて周知しています
21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	8					年3回の避難訓練や地域の消防所での災害プログラムに毎年参加しています。
22	子どもは通所を楽しみにしている	8					帰ってきたときの子どもたちの表情でよくわかります。
23	事業所の支援に満足している	8					

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

別添資料11

公表: 2022 年 04月 01 日

事業所名 びかり

保護者等数(児童数)20 回収数 10 割合 50 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10				ボール遊びができる十分な広さがある。	フンフローの為、活動内容に考慮しながら仕切る等の対策は今後も続けていきます。
2	職員の配置数や専門性は適切であるか	8			2		子ども3人に職員1を配置はしているが、その日の子どもの特性や活動内容によって職員を多めに配置しています。今後も継続的に取り組んでいきます。
3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10					トイレ前に関しては、段差があるため、マット等を利用して対応。
4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	10					個別トレーニングや個別支援計画は、保護者のニーズと子どもたちの希望を聞きながら作成しています。
5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	10				活動内容がわかりやすく、楽しそう。	利用者の年齢・個々の特性に合わせて活動プログラムを作成し、子ども達のリクエストも取り入れ楽しんで参加できるように配慮を行っています。
6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいがない子どもと活動する機会があるか	5			5		戸外活動の中で可能な限り地域の子ども達ともかわりが持てるように活動している。また、今年度より、近隣地域で行われているポッチャクラブに入り参加予定
7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10					毎月の請求書交付の際と契約時に説明
8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10					連絡帳を通して、日々の子どもの成長や課題の共有を行っています。
9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10					モニタリング以外でも気軽に相談できる関係の構築に日々取り組んでいます。
10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか				10	保護者参加のイベントが定期的に開かれている	保護者参加のイベントを年3回程度実施その中で交流を図っていた。父母会等の活動は行っていないが、保護者同士良好な関係。
11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか				10		苦情を受けた際は相談支援員さんにも随時伝え迅速に対応。
12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10					意思疎通の難しい子どもに対しては、動画等で子どもの活動の様子を伝えている
13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10					毎月の利用予定表に活動内容を記載しています
14	個人情報に十分注意しているか	2			8		鍵付きのキャビネットに保管し、個人情報の扱いには十分配慮している。

保護者への説明等

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8			2	契約時に丁寧に説明。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8			2	備蓄(トイレ・食料・水)は人数分以上に備え、年3回の避難訓練(火災・水害・地震)と近隣の防災センターへ災害を学びを年1回実施。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10				気持ちにムラもあり行き渋るもあるが帰ってくる元気に戻ってくるので安心している。
	18	事業所の支援に満足しているか	10				ありがとうございます。困りごとについて迅速に支援につながっている様今後も取り組んでいきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。